

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2016年 7月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 7月の山行計画 》

No.3,260 塔ノ岳～宮ヶ瀬 <A> L山田広子

夏山に向けて歩きます。

7月2日(土) 6:01 小田急線新宿発急行小田原行=6:36 町田=7:12 渋沢
7:36 (大倉行バス)=7:50 大倉 8:00 歩き出し-1時間40分 小草平-1時間
20分 塔ノ岳-1時間 丹沢山-1時間30分 本間ノ頭-1時間 金冷し-50分 御殿森ノ頭
-40分 三叉路バス停 17:51 発のバスで本厚木駅へ

歩程：8時間+1時間40分・・・9時間40分 17:40 三叉路バス停着

地図：昭文社“丹沢”

費用：約2,500円

申し込み：6月30日(木)までに電話又はFaxでリーダーへ

No.3,261 黒川清流公園から高幡不動ウオーキング L中神琳枝

湧水を集める段丘公園から浅川の水辺の散策と高幡不動参詣を

7月3日(日) 10:00 中央線豊田駅集合 10:10 歩き出し-40分 黒川清流公園-
30分 堀之内緑道入口-15分 日枝神社-25分 高幡橋-15分 万願寺歩道橋-15分 高幡
不動駅-5分 参道入口-30分 高幡不動参詣-5分 高幡不動駅

歩程：3時間+2時間・・・5時間

地図：2.5万図“武蔵府中”

費用：約800円(新宿起点)

申し込み：7月1日(金)までにリーダーへ。

備考：高幡不動参詣は自己判断で。

No.3,262 尾瀬 鳩待通り～尾瀬ヶ原 L 大塚康彦

7月3日(日) バスタ新宿 20:00 時発尾瀬戸倉行バス=3:30 戸倉着

7月4日(月) 戸倉発 4:40 発鳩待峠行=5:20 鳩待峠着 6:00 歩き出し-1時間
20分横田代-50分アヤマ平-20分富士見峠-30分土場-1時間10分十字路龍宮小屋
泊 TEL0278-58-7301 一泊二食 9,000 円

歩程: 4時間10分+2時間=6時間10分。着後周辺散策

7月5日(火) 7:00 歩き出し-30分中田代三叉路-45分山の鼻-1時間20分鳩待峠

歩程: 3時間15分+1時間=4時間15分

110:50 鳩待峠発戸倉行=12:25 戸倉 戸倉発 13:30 バスタ新宿行=17:45
新宿着

地図: 旺文社 “尾瀬”

費用: 約 20,000 円

申し込み: 6月27(月) までに電話、FAX、SNS でリーダーへ

備考: バスは関越交通(株) 尾瀬号 電話 0120-53-0215 へ問い合わせ
尾瀬号は予約制です。戸倉・鳩待間はシャトルバスです。

No. 3,263 甘利山から御所山 <A> L 飯田隆一

近年、花の甘利山は鹿の被害が激しいと聞くがどんなものか見に行きます。

7月9日(土) 7:00 新宿発スーパーあずさ1号松本行=8:37 蕪崎=タクシ
ー約50分広河原駐車場 9:40 歩き出し-30分甘利山-1時間30分大西峠-30分
千頭星山-20分大西峠-35分小西峠-25分御所山-1時間20分 1,589m付近で尾根
を外れる-50分みやま橋-10分御所山登山口-20分青木鉱泉入口

歩程: 6時間30分+1時間30分・・・8時間 17:40 青木鉱泉入口に着く。

タクシーで蕪崎駅へ。

地図: 2.5万図 “鳳凰山、蕪崎”

費用: 約 11,000 円

申し込み: 7月7日(木) までにリーダーへ。

備考: 特急を使わない方は6:30 八王子発松本行=8:29 蕪崎が便利です。

No.3.264 堂ノ入山おぶすま(男衾自然公園)と天神山 <C> L 高橋輝男

7月10日(日) 7:45 東武東上線池袋発急行小川町行=8:54 小川町 8:56=9:04 男衾
9:20 歩き出し-40分富田から堂ノ入山(171m)-15分富田不動尊(祀)から国道254
号-50分天神山(173, 7m)-30分上郷天神社-30分川の博物館

歩程: 2時間45分+1時間・・・3時間45分 13:05 川の博物館に着く(解散)。

地図: 2,5万図 “寄居”

費用: 約 2,500 円

申し込み：7月8日（金）までにリーダーへ。

備考：川の博物館、見学予定。その後、立ヶ瀬河原を経て鉢形の泉福寺、浄福寺に寄り、鉢形駅に出る予定です。新ハイ 722 号参照。 JR 使用して小川町にて合流可。

No.3,265 穂高岳周遊 <A> L五十嵐知也

7月13日（水）新宿発あずさ1号＝7：21立川＝9：39松本10：15発（バス）
＝12：00上高地 歩きだしー徳沢ー横尾 16：00頃到着（テント泊）

歩程：3時間＋1時間・・・約4時間

7月14日（木）9：00歩き出しー3時間涸沢 13：00頃到着（テント泊）

歩程：3時間＋1時間・・・約4時間

7月15日（金）7：00歩き出しー3時間20分北穂高岳ー2時間30分奥穂高岳山荘 14：00頃到着（泊）

歩程：5時間50分＋1時間10分・・・約7時間

7月16日（土）6：00歩き出しー30分奥穂高岳ー3時間前穂高岳往復ー50分奥穂高岳ー2時間10分涸沢 14：00頃到着（テント泊）

歩程：6時間30分＋1時間30分・・・約8時間

7月17日（日）7：00歩き出しー1時間40分屏風の頭ー2時間40分新村橋ー2時間20分上高地 15：00頃到着＝松本＝新宿

歩程：6時間40分＋1時間20分・・・約8時間

地図：昭文社“槍ヶ岳・穂高岳”

費用：約30,000円

申し込み：6月末までにリーダーへ。

No. 3,266 太郎山から山王帽子山 <A> L飯田隆一

7月24日（日）浅草発東武日光・会津田島行急行＝8：26東武日光 地元の安価な宿に宿泊（宿泊する宿は後日参加者に連絡します。）

7月25日（月）6：59東武日光駅発バス＝8：05光徳入口 8：10歩き出しー30分光徳温泉ー15分太郎山分岐（矢島市郎句碑）ー30分水場（ハガタテ薙下部）ー45分ハガタテの頭ー10分稜線ー1時間10分太郎山ー1時間ハガタテの頭ー40分山王帽子山ー40分山王峠ー40分光徳温泉

歩程：6時間20分＋1時間30分・・・7時間50分 16：00光徳入口に着く。
バスで東武日光駅へ。

地図：2.5万図“男体山”

費用：約12,000円

申し込み：7月21日（木）までに電話、FAX，SMSでリーダーへ。

備考：「まるごと日光・鬼怒川東武フリーパス」利用、

《 4 月 の 山 行 報 告 》

No.3,238 墨田公園 お花見ウォーク

パーティ：男性4、女性4名 計8名

4月1日（金）晴後曇。雷門交番の横に集合後、外国人観光客の多い仲見世を浅草寺へお参りをした。その後二天門より隅田公園へ行き、満開の桜とスカイツリーを眺めながら桜橋を墨田側へ渡りました。此处で名物を購入後、向島墨堤組合（見番）、三囲神社（三越に縁あり）、牛島神社とまわり、正面に見えていたスカイツリーに到着。時間的にフリータイムが取れなくなり31階からの展望だけにしました。鶴屋南北（東海道四谷怪談の戯作者）の墓を観、大横川親水公園にて昼食。太田道灌公開祖の法

のみのすくね
恩寺、野見宿禰神社、東京都慰霊堂、旧安田庭園、相撲博物館を見学後両国駅で解散。

交番横 10：15－10：45 隅田公園－12：00 スカイツリー－12：30 大横川親水公園（昼食）13：00－13：20 法恩寺－14：15 東京都慰霊堂・旧安田庭園・相撲博物館－14：55 両国駅

No.3,239 中越 威守松山 < B >

都合により中止しました。

No.3,240 利根大堰から荻野吟子顕彰碑

パーティ：女性4名

4月3日（日）晴。駅前通りを道なりに行き前方に桜並木が見えると見沼代用水に出ます。車道を越え「緑のヘルシーロード」の散歩道を進む。用水そいの道は広々とした田園地帯で、ここをのんびりと歩き畑地の中で昼食。代用水を右に見ながら見沼元塚公園、風車を過ぎると前方に行田浄水取水口が見えてくる。利根川から分流された水はここで埼玉用水、武蔵水路、見沼代用水へと分かれ長い旅にでます。北側に見える堤防にあがると利根大堰が現れ武蔵大橋が目に見えます。川幅の広い悠々たる大利根の流れと田園の背景には秩父・上信越の山、日光連山などが見え、かすむように空まで連なっています。堤防上の辺り一帯にはのどかな田園風景が広がり、両岸を埋めつくす黄色のナノハナに圧倒される道が続く。やがて左手の支流の福川に沿う道となる。福川水門を渡り、再び利根川に沿って歩き荻野吟子顕彰碑が建つ熊谷市立荻野吟子記念館に入り、吟子の歴史に触れる。この先はコミュニティバスに乗る。田園

地帯、住宅地の中を走るバスの車窓から花モモ、コブシ、ツバキ、ナノハナなど色とりどりの花木を楽しみ最後はスポーツセンターの桜街道と続きすっかり堪能した。この間1時間20分であり熊谷駅に着いた。

武州荒木駅歩き出し 11:00-畑地 12:00~13:00-見沼元塚公園 13:10~20-利根大堰 13:30~40-福川水門 15:00~10-荻野吟子記念館 15:45~16:20-バス停 16:39=熊谷駅 18:00 (中神 記)

No.3,241 総会と懇親山行

4月10日(日) 場所: かんぼの宿・青梅

Aコース: 青梅南面丘陵尾根コース

パーティ: 女性4、男性8名 計12名

宮ノ平より和田橋、梅ヶ峠入口へ、此処から山道を要害山に登り、つつじが咲く天狗岩へ行く。郷の方は桜が満開のようでした。赤ボッチには木製の方位矢印が最近立てられた様でした。スカイツリーもうっすらと見えました。馬引峠そして旧二ツ塚峠の先から到着時間が気になり直接会場へ下山しました。

宮ノ平駅歩き出し 8:20-9:15 要害山-10:00 天狗岩分岐-10:20 赤ボッコ-10:35 馬引峠-10:50 級二ツ塚峠-11:35 会場着 (大塚 記)

Bコース: 青梅丘陵ハイキングコース

パーティ: 女性11、男性5名 計16名

宮ノ平を9:20 歩き出し、林道をゆるやかに登り矢倉台で時間調整の休憩をした。山ザクラや新緑が美しくつつじやシャガが咲いていた。丘陵コースは散策したりジョギングに適した広い道幅で物足りない人は脇の小さなピークを越え乍ら梅岸寺に着いて今を盛りのシダレ桜を觀賞して12時10分会場に到着しました。(佐藤 記)

Cコース(直行) 女性4、男性1名 計5名 総計33名

総会及び懇親会 ○ 会長挨拶 (阪本弘二)

○ 会計報告 27年度収支決算、28年度収支予算 (佐近よし)

○ 会計監査報告 (松永道子)

○ 役員の移動 役員辞任 新井田晴義

見目定雄

監査役辞任 畑石慶輝

新役員 佐藤正信

森戸ふみ

○ 27年度山行計画回数92回、実地回数72回、参加総数543名、山行多数回参加者の報告 (高橋輝男調査)

○ 27年度の安全スポーツ保険の報告 (大塚康彦)

- 集合写真の撮影（石川博康）
- 乾杯（飯田隆一）
- 自己紹介（全員）
- 峯原さんより上野鈴本の入場券2枚（じゃんけんにて抽選）
- 締メ（高橋輝男）

No.3,242 クロノ尾山から御前山

パーティ：女性6、男性1名 計7名

4月16日（土）晴。五日市からタクシーに乗りウツディハウスで降りた。ここから中尾根を登るのだが最初から間違えてしまった。なんと水ノ戸沢に沿った林道を行ってしまったのである。林道が終わったところで沢が二つに分かれていたので正しいと思いその中間の尾根を登り出した。破線の道にしては荒れてると思ったがバリエーションではよくある事だし、勾配がそっくりなので気が付かなかった。この道は林業の作業道らしい。そのうち踏み跡が無くなり茨の中を痛い痛いと言いながら強引に登り尾根に取り付いた。然し山の景色もおかしいしコンパスも変な方向を指している。とりあえず尾根を辿ると標識が有り湯久保山となっている。頭の中でブツブツと反省しながら登り若ミドリ山（1,191m p）で昼食にした。メンバーからコースを変更して中尾根を降ろうとの提案があった。皆さんの了解を貰ってそうすることにした。御前山は皆さん登っているのを省略してクロノ尾山に着いた。此处から中尾根の急坂を下り始め980m付近で朽ちた大木の下に社があった。狛犬と狼の親子と思える石像がある。このすぐ下で林道に出会ってしまった。尾根通しに行く道を探したが判らず、やむを得ず林道を下った。出発点に戻り確認すると中尾根の登り口はちゃんとあった。残念。再度挑戦しないと腹の虫がおさまらない。このような山行にお付き合いしてくれた皆さん有難う。

ウツディハウス歩き出し8：35ー登山口9：05ー尾根筋10：40ー湯久保山11：05ー若ミドリ山11：45～12：20ー御前山分岐13：15ークロノ尾山13：20ー林道14：10ーウツディハウス15：20ー神戸岩入口バス停15：55（飯田 記）

No.3,243 丹沢三峰山～鍋嵐山

パーティ：女性1、男性2名 計3名

4月23日（土）晴。大山三峰山はルートを変えながら春夏秋冬それぞれに歩いている。ヒルにやられたり大量の積雪の時など思い出の多い山だ。鍋嵐まで足を伸ばすのは、これまで計画しても実現しなかった。バリエーションで登る8～10人のパーティではとても無理なプランではあった。今回は3人なのでやっと念願がかない実現出来た。

三峰山南の七沢ノ頭に至る東尾根は積雪時に歩いている。今回は雪も無く少人数なので、簡単だったが最後のヤセ尾根だけは注意した。

鍋嵐へはしっかりした尾根道で、ヤブとヤセ尾根が連続する仲々面白いルートだ。途中鍋嵐が左手後方に見えたので北尾根に入ったのに気付いた。少し戻って西へ向かう正しい尾根にのった。小ピークを右にまく道をそのまま進んだのがまずかった。バリエーションは尾根通しが基本だが疲れているとつい楽な方へ行ってしまう。それと鍋嵐への尾根取り付きが分かった時点でもう迷うことはあるまいとコンパスをザックに入れてしまったのも気付くのが遅れた原因だ。この程度の道迷いは毎度のことで、だからバリエーションは楽しいのです。7時間30分今日もよく歩いた。

煤ヶ谷バス停歩きだし 9:10—とり付き 9:45—七沢ノ頭 11:45—三峰山 12:10—物見峠 13:45—鍋嵐山 14:45—物見峠 15:30—煤ヶ谷バス停 16:40

(五十嵐 記)

No.3,244 若見山と富士山と温泉 <C>

リーダーの都合で中止しました。

No.3,245 蓼科山

小屋がまだ開いていないので中止しました。

No.3,246 天覚山から永田山 <C>

パーティ：女性 11、男性 1 名： 計 12 名

4月29日(金・祭)晴。尾根上の^{ほうきょういんとう}宝篋印塔を目指して急斜面に取り付いたが、強いて言えば、乱れている薄い踏み跡を探しながらの強行な登りだった。

その先の尾根は歩かれている様子もなく、^{いぼら}棘の小枝に悩まされた。天覚山尾根コースと合流する頃から展望が開けた。天覚山山頂から特徴のある大岳山が確認出来た。東峠への下りはスリップしないように慎重に、ゆっくりと。久須美坂峠まで紛らわしい分岐点が幾つかあったが、要所には案内が有り問題なかった。永田山から天覧山への下りになり、分岐する天覧山への踏み跡を確認して永田バス停に着く。3分の待ち時間でバスに乗車し、飯能駅に向かった。

東吾野駅 9:30—天覚山 10:50~11:05—70号鉄塔で昼食 11:30~12:00—野口林道 12:05—カマド山分岐 13:05—久須美坂峠 13:40 永田山 14:05~25—永田バス停 15:00 15:03のバスで飯能駅に。 高橋(輝)記

<< お 知 ら せ >>

☆ 8月の山行予告

7月31日(日)夜行、8月1日(月)～3日(水) 乗鞍岳周辺散策
佐藤ツヤ子

☆ 丹沢へ入山する際の注意 (神奈川県からの通達)

丹沢の一部(相模・秦野・厚木・伊勢原市、山北・松田町、清川村)ではシカの採食で衰退した自然植生を回復させるため、年間を通じ、銃器でシカを捕獲しています。入山者の安全確保のため、歩行ルート等の誘導を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。 問合せ：自然環境保全センター電 046-248-6682

☆ 訂正

「平成28年度TTC会員名簿」及び「TTC会員緊急連絡先」でNo. 570 高橋淑子さんの住所が間違っていました。訂正します。

☆ 7月の役員会は7月6日(水)練馬区役所19階1905室18:00～20:00です。

☆ 8月の山行計画及び山行報告を5月31日(火)までに飯田まで提出して下さい。